

大阪城

2026
3/5 (木)
14573
号

金港湾
西成分會

2247
6647-
4947

奈良・東大寺のお水取りは 3/1 (日) から始まって
3/4 (土) まで続く。関西では お水取りが終れば
春がやってくるといわれる。寒さの様子も確かに
変わってきた。春にむけて心の準備や春服のことや
変化に駆けつけるようにしたいものです。

田舎の流れはあまり変わらず、輸入品は高く
なるので、日常生活での食料品や外食での
料金はびっくりするほど高くなってきた。

消費税を2年間でなくするとか、政治や国会の
世界で延々と話をしたりするとか、言っているが、
時代と経済の現実とは、トントントン先へ動いていっている。
TVやマスコミの報道では、イスラエルとアメリカが
イランに戦争をはじめたので、石油やLNGガスを
はじめ物質が上りはじめている。イランは、ミサイルとか
武器のレベルでは、アメリカイスラエルに對抗はむつかしい
ので、物質・経済分野での戦いに集中してきている。

石油やLNGガスを船では運び出すには、ホルムズ
海峡を通らなアカんで、海峡を止めることに軍事力
を集中している。海水から水を作る施設もせめこいる
とかいう。アメリカはいつも、はじめは軍事だしが、長期の
ゲリラ戦にひきづりこまれたら、イラクもアフガンも最後
は勝利してはならない。トランプはどういうふうか。

昨日(3/4)東京高裁は統一教会に対して地裁に
ひきつづき解散命令を出した。

4年ほど前、山上徹也被告(45)が安倍元首相を
銃撃した事件から統一教会の解散が裁判に
なった。地裁・高裁と解散が命令されたので
あとは日取高裁での争いになるといわれている。

山上被告は、奈良地裁では無期懲役の判決が
出たが、弁護士などの話もあり、現在は大阪
高裁に控訴しているという。また、はらくは、
過去の話とはならず、生きた現実として、今の社会と
から叶あいなる動き、いく社会の課題である、
多くの人々に語られています。

日本の国会の報道などを見ると、日本以外の
世界は大きく、根底から激変しているのにも、高市強
とか自民右勝とかだけ言われて、具体の現実や昔との
ままとかいう話です。テレビの映像などは、正月
あけのベネズエラの奇襲や軍事作戦や、イランへの
戦争で、イランの首脳陣を多く殺したとか言っ
て、あたかも、アメリカ強の海をみせて、トランププ
などは酔いしれています。しかし、アメリカ国内の現実
1/3(大)中間選挙への道を見れば、アメリカの没落の
多くの要因が出てきます。8ヶ月ほど先ですが、
そこのアメリカとトランプ下女はどうなんだろうが、